



さくら病院

SAKURA

日本医療機能評価機構認定



健・康・通・信

さくら病院の理念

愛の心と確かな医療技術を以って社会に奉仕する。

Vol. 71



理事長
江頭 啓介

年度が変わり、皆様には新たな気持ちでお過ごしのことと存じます。

私たちは昨年末以来、新型コロナオミクロン株による第6波の感染蔓延を体験しました。このウイルスは感染力が非常に強いため、予防をどうすればよいのか社会全体が戸惑われました。また重症化は少ないと言われていましたが、高齢者や基礎疾患を持った方が多く亡くなりました。ウイルスは変異を繰り返しながら、従来の季節風邪のように、次第に人間になじんでくるのでしょうか、それはもう少し先のことでしょうか。明けない夜はありませんが、しばらくはくすぶったような感染状況が続く事への覚悟は必要でしょう。一人一人が、マスク着用・手洗い励行・3密を避ける行動といった、ウィズコロナの生活様式を身に着けた上で、社会経済活動をする時期になったのではないかと思います。コロナの体験から、生活の安心安全には、国民皆保険制度や介護保険制度などの社会保障制度がとても大切なことを、私たちは改めて教訓として学びました。そして、医療機関と保健所との連携の重要性も再確認させられました。この連携を平時でも継続し、地域社会を支えていくことが課題となるでしょう。

これからデジタル化の進展で医療の形は変わり、「医療・介護・保健・生活支援・暮らし」を繋ぐ地域包括ケアも、対象年齢を拡げる方向で構築されるでしょう。さくら病院は大きく変化する時代にあって、皆様のお役に立つ病院になるように、職員皆が一一致協力して努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

感染広報だより

新型コロナウイルス 感染対策 マスクと知っておきたいポイント

マスクの種類、飛沫防止について

① マスクを使用する意味

新型コロナウイルス予防の観点から、マスク着用が一番の目的は、他人に感染を拡めない為です。2020年10月の新しい研究成果によると適切なマスク着用により感染防御効果が期待できるとされています。そこで、マスクのその効果と、種類の比較についてポイントをまとめていきたいと思います。

② マスクの種類による効果

■ マスクやフェイスシールドの効果 (スーパーコンピュータ「富岳」によるシミュレーション結果)

対策方法	なし	マスク			フェイスシールド	マウスシールド	
		不織布	布マスク	ウレタン			
	吐き出し飛沫量	100%	20%	18~34%	50% ^{*2}	80%	90% ^{*2}
	吸い込み飛沫量	100%	30%	55~65% ^{*2}	60~70% ^{*2}	小さな飛沫に対しては効果なし (エアロゾルは防げない)	

*2 豊橋技術科学大学による実験値

左の表より、マスクの着用については、飛沫の捕集効果に違いが生じることから「正しい方法で着用することが重要」としたうえで、一般的なマスクでは、不織布マスクがもっとも高い効果を持ち、次に布マスク、その次にウレタンマスクの順に効果があるとされています。

③ マスクについて知っておきたいポイント

- I. 感染予防に対しては、フィルタ素材の性能のみを考えるのではなく、不織布マスクを装着した際の「顔との隙間を出来るだけ無くす事が大切」です。
- II. マスクを二重にする事は、ある程度の性能向上は期待できますが、その効果は、不織布マスク一枚を正しく装着した場合と大きく変わりません。また、不織布マスクを二重に装着する事は、空気抵抗の増加に伴い隙間からの漏れがより多くなってしまいますので、あまり意味がありません。
- III. マスクでの感染予防には限界があることを理解し、引き続き「手洗いや手指消毒」「3密の回避」「換気」などの感染予防対策を徹底することも必要です。

感染リスクが高まる5つの場面

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



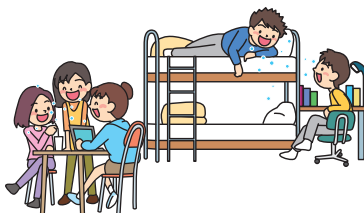
場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をする事で、飛沫感染やマイク口飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



みんなで防ごう！転倒・転落

リスクマネジメント委員会

さくら病院ではこれまでも転倒・転落発生件数を減少させる為に様々な取り組みを行ってきました。2020年からは多職種（医師、看護師、薬剤師、リハビリ）での対策チームを結成し、多角的な視点から患者様一人一人に合った対策を考え転倒予防に努めるラウンドを行っています。

しかし、入院による住み慣れた環境の変化や体調の変化、治療や薬の影響により転倒・転落を起こす危険性が高まり、全てを防ぐのは不可能です。

転倒・転落を防ぐには患者様とご家族の協力が不可欠です。患者様ご家族へ転倒・転落予防につい

て少しでも理解を深めて頂きたいと思い、転倒・転落パンフレットを作成しました。現在、入院時のオリエンテーションで説明を行い活用しています。パンフレットに興味がある方は、是非病院スタッフまでお声かけください。

一緒に転倒ゼロを目指しましょう!!!



さくら病院では、8年前から毎年クリスマスにキャンドルサービスを行ってきました。有志の職員が集まり、クリスマスソングを歌いながら病棟を回ります。患者様にもご家族にも、とても喜んで頂いていました。しかし、2020年はコロナの影響でやむなく中止。2021年も、オミクロンの勢いに中止せざるをえないかと思いました。それでも、ある患者様の「何か楽しいことない？」の言葉に一念発起。面会も制限され、レクリエーションも縮小された入院生活の中で、少しでも楽しい時間を持たないだろうか、無理を承知で院長に直訴。ゴスペルサークルのメンバーだけででもやらせていただけないかとご相談したところ、快諾していただきました。

久しぶりのローブにワクワク。マスクをして、距離を取っての活動でしたが、集まってくださった患者様のきらきらした笑顔やベッド上で手拍子をしてくださる姿に大きな感動をいただきました。忙しい夜勤業務の中、電気を消してセッティングしてくださったスタッフの皆様にも深く感謝。コロナ禍の隙間に患者様と一体となって、世界平和や神の祝福を願う時間を持つことができ本当によかったです。



医療サービスの基本方針

医療法人社団 江頭会 さくら病院は、「人を大切にする」とを目標として、良質の医療・介護サービスの提供と働きやすい職場づくりを行ってまいります。

そのために職員の人間性、知識、技術の向上に努めます。また、職員それぞれの能力を基盤とした組織づくりを継続的にを行います。そのために以下の4点を推進いたします。

1. 患者、患者家族、地域住民の方々などの期待に応え、またその期待を越えるような医療・介護サービスを提供し、これを常に改善していきます。
2. 他の医療機関・介護施設との連携を行い、さくら病院の持つ医療・介護機能を地域の為に役立て、切れ目のない医療・介護サービスを実現します。
3. 地域包括ケアシステムの中核となる、地域に根ざした内科主体の総合診療能力を持った病院として、地域住民のための疾病治療・疾病予防・健康増進活動を推進します。
4. 法令・規制要求事項などを的確に把握し、遵守すると共に、医療安全と感染対策を推進し医療の質の向上に努めます。

2022年3月31日 医療法人社団江頭会 さくら病院 理事長 江頭 啓介

病院の診療指針

- 1、一期一会を大切に
- 2、友愛ともにいたわりともに励ます
- 3、医療は信頼から
- 4、多忙な中にも対話を忘れずに
- 5、医療サービスは深い思いやりをもって
- 6、慢心は敵、安全医療に徹する
- 7、快適な職場づくりはひとりひとりの心掛けから
- 8、救急協力は無償の愛をもって
- 9、向上心をもって医療に取り組む

看護サービスの基本理念

- 1、人とのふれあいを大切に、安全で思いやりのある看護・介護を行う
- 2、医師及び多職種と協働し、チーム医療を推進する
- 3、専門職としての自覚を持ち、知識・技術・人間性の向上に努め、看護・介護の質を高める
- 4、保健・医療・福祉との連携を図り、地域包括ケアを推進する
- 5、社会の変化に対応し、柔軟な発想で継続的に組織を変革する

さくら病院の患者権利7カ条

患者様は、「患者中心の医療」の理念のもとに、人間としての尊厳を有しながら医療を受ける権利を持っています。また、医療は、患者様と医療提供者とがお互いの信頼関係に基づき、共同してつくり上げていくものであり、患者様に主体的に参加していただくことが必要です。地域の皆様の生命と健康を守ることを使命とするさくら病院は、このような考え方に基づき、ここに「患者権利7カ条」を制定します。

さくら病院は、「この「患者権利7カ条」を守り、患者様の医療に対する主体的な参加を支援していきます。」

1、だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を公平に受ける権利があります。

さくら病院は患者様に対して常に公平であるとともに、適切で安全な医療の提供や、医療の質の向上を目指して知識・技術の研鑽に努めていきます。

2、だれもが一人の人間として、その人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります。

さくら病院の職員は、患者様の個々の人格や価値観などを尊重し、両者がお互いに協力し合いながら医療をつくり上げていくよう努めます。

3、病気、検査、治療、見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受け、治療方法を自分の意思で選ぶ権利があります。

さくら病院の職員は、患者様とのコミュニケーションを大切にし、患者様の理解を助け、納得が得られるように努めていきます。また、治療方法の選択については患者様の意思を尊重いたします。なお、別の

医師の意見（セカンドオピニオン）をお聞きになりたいという御希望も尊重いたします。

4、自分の診療記録の開示を求める権利があります。

患者様とさくら病院は診療情報を共有しつつ、共同作業者として治療を進めてまいります。

5、診療の過程で得られた個人情報（秘密）が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。

さくら病院は、個人情報の秘密の保持や私生活をみだりにさらされないようにという患者様のプライバシーの権利について、厳正に取り扱ってまいります。

6、納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けても良く理解できなかったことについて、十分理解できるまで質問する権利があり、同時に治療の指示を守る義務があります。

患者様が、治療等に関する十分な説明や情報提供により納得のいく医療を受けていただくために、そして治療法等を自分の意思で選択していただくためにも、分からないことがあれば何度でもさくら病院職員に質問していただくようお願いいたします。

7、すべての患者様が適切な医療を受けられるようにするため、患者様には、他の患者様の治療や病院職員による医療提供に支障を与えないように配慮する義務があります。

病院では、職員が数多くの患者様に様々な医療を提供しています。そのため、患者様は通常の社会生活にはない制約を受けざるを得ないこともあります。このことを十分御理解していただき、適切な医療の提供に御協力くださるようお願いいたします。

第22回 業務改善コンテスト

新型コロナウイルスの影響もあり、しっかり感染対策を練り、2021年11月13日に第22回業務改善コンテストを開催しました。

会場となったヒルトン福岡シーホークホテルのスタッフの皆様には全面的に協力いただき大変お世話になりました。ありがとうございました。

各部署や各委員会において、日々の業務の改善や新たな取り組みなどを行い、業務の質向上や効率化等に努めています。今回の業務改善コンテストでは4チームが発表を行いました。

在宅医療介護センターは『在宅看取り推進への流れ』について、他職種と連携し在宅看取りに向けた支援を行っていることを発表しました。1内科病棟の『COVID-19患者の受け入れ』では、新型コロナウイルス感染症患者の入院受け入れを開始し、感染管理と看護業務の実態について発

表しました。感染対策委員会は『感染に強い病院をめざして』、当院での抗菌薬の使用や感染対策、手指消毒の推進活動について発表しました。今回優勝した医事課は『外来レセプト業務改善』について、SDGsを意識した業務効率化と紙削減について発表しました。



令和3年度入職者一覧

令和3年 4月

大澤 祐未
笠野 梨奈
瀬戸山 玲菜
神田 奈々
林 紗矢香
山下 沙樹
河野 徳子
後藤 怜子
三ツ 朋子
古藤 智恵
松榮 美菜子
土谷 耕治
磯野 幸子
濱本 友香

5月

平石 智子
安永 美保

6月

天ヶ瀬 陽子
加来 千穂子
笹田 舞菜美

7月

井口 直子
三宅 薫
矢野 春奈
稲吉 いつみ

8月

大下 玲子
友利 真澄

9月

坂本 由美子
菅野 星架
衛藤 紗智香

10月

中村 安希
泊 進也

11月

森永 佐緒里
福留 陽子
川崎 葵葉

12月

林田 真結
八木 優子
水野 美代子
下ノ原 美咲
久我 優季
山中 正弘

令和4年 1月

角 智行
中田 怜奈
宮原 優衣
竹内 亮
橋迫 千佳
西 朱音
野中 学

2月

森田 奈美
元木 萌香
森屋 博美
松井 のぞみ

3月

原 光平
沖本 沙良
武田 由美
大寶 綾

令和3年度 さくら病院活動報告

R3年 4月	新入職オリエンテーション（前期）
6月	令和3年度 第1回 健康経営研修会
9月	令和3年度 第1回 医療安全管理研修会
10月	新入職オリエンテーション（後期）
11月	令和3年度 第2回 医療安全管理研修会 第22回 さくらグループ業務改善コンテスト
12月	消防避難訓練 キャンドルサービス 令和3年度 第2回 健康経営研修会
R4年 2月	医療ガス・倫理研修会
3月	令和3年度 第3回 医療安全管理研修会

部署
紹介

ケアプランセンターさくら

ケアプランセンターさくらでは現在6人のケアマネジャーが、要介護1～要介護5の介護が必要な方が、在宅で過ごしていくためのケアプランを作成しています。最近緩和ケア病棟で入院されている患者様が、最後にもう一度自宅で過ごしたいと希望されている時の支援依頼も多く、迅速なサービス調整に力を入れています。

介護保険という制度は2000年に開始になりました。しかし複雑な制度をどのように使えばよいかはわ

かりにくく、実際に自分や自分の家族が介護を必要とした時にどこに相談すればよいか誰もが迷います。介護は予防の考え方が大切です。皆さんが必要と思うよりも、少しだけ早くサービス利用を開始すれば、その後の生活は大きく変わります。迷った時にはケアプランセンターさくらのケアマネジャーにまずはご相談ください。ひとりひとりに合ったサービスの組み合わせをご提案させていただきます。



訪問看護ステーションさくら

訪問看護ステーションさくらです。現在看護師8名で訪問を行っています。自宅や施設に訪問しており、利用者様の年齢は40歳～102歳となっています。

内容は体調管理、服薬管理、保清など介護に関することや排便コントロール、経管栄養の管理、人工肛門、人工呼吸器、在宅酸素、点滴等様々な医療行為も行っていきます。在宅での看取りにも力を入れています。

外回りの仕事ですので夏は暑く、冬は寒いので自身の体調管理にも気を配っています。

当事業所内には山に登り体力をつけ、リフレッシュしている職員もいます。

これからも質の高いサービスの提供を行い、利用者様の在宅生活を支えるためにスタッフ一同取り組んでいきたいと思っております。



さくら病院でも令和4年4月より マイナンバーカードが**健康保険証** として利用できます！

本人が同意をすれば、
初めての医療機関等でも、
特定健診情報や今までに使った
薬剤情報が医師等と共有できる！



マイナポータルで
自身の特定健診情報や
薬剤情報・医療費通知情報が
閲覧できる！



マイナポータルを通じた
医療費通知情報の自動入力で、
確定申告の医療費控除が
よりカンタンに！



限度額適用認定証がなくても
高額療養費制度における
限度額を超える支払が免除される！



就職・転職・引越をしても
健康保険証としてずっと使える！
医療保険者が変わる場合は、
加入の届出が引き続き必要です。



ご利用には**事前申し込み**が必要です！

スマートフォンに
「マイナポータルAP」を
インストールする

「マイナポータルAP」を
起動する

「申し込む」をタップし、
マイナンバーカードを
読み込み、申込完了！

iPhone



Android



※マイナンバーカード読取対応の
スマートフォンが必要です。
※利用規約等の確認・同意が必要です。
※数字4桁の暗証番号が必要です。



このボタンを
タップ

スマートフォンで申し込みができない方は、セブン銀行ATMでも申し込みができます。

ご利用の方は受付窓口でお声かけください。

こんにちは!

地域医療連携室です。 どうぞお気軽にご相談ください。

地域医療連携室(医療介護相談室)では、患者様・ご家族からの様々なご相談を承っています。

例えば、当院への入院のご相談・退院後の生活に対する不安・介護サービス等社会資源のご紹介・経済的な問題についてなど、一緒に考えさせていただきます。

また、患者様へ適切な医療が提供できるよう、地域の診療所や病院・施設・在宅サービス事業所等との連携に努めています。

どうぞお気軽にお声かけください。

地域医療連携室

TEL 092-864-1245

FAX 092-864-1213

受付 平日 8:30~17:00
土曜日 8:30~12:30

担当者 室長 吉瀬
副室長 松山
医療ソーシャルワーカー
足立・山本・橋迫
事務 谷山



外来診察表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	第1診察室 家村 優子 内科/神経内科	小柳 尚子 内科/循環器内科	武田 由美 内科/糖尿病内科	早田 哲郎 内科/肝臓内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	河野 徳子 内科/呼吸器内科
	第2診察室 小田 晋也 内科/循環器内科	江頭 啓介 総合内科	江頭 芳樹 総合内科	岩崎 敬雄 リハビリテーション科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科
	第3診察室 江頭 省吾 内科/循環器内科	早田 哲郎 内科/肝臓内科	秋満 俊介 内科/循環器内科	江頭 啓介 総合内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	東 大樹/大城 彩香 糖尿病内科
	第5診察室 吉田 芽 健診/ドック	村上 修二 内科/心療内科	天野 角哉 内科/消化器内科	中野 修治 健診/ドック	田邊 桃香 内科/緩和ケア内科	早田 哲郎 内科/肝臓内科
	第6診察室 楠原 浩之 内科/消化器内科	吉田 芽 健診/ドック	吉田 芽 健診/ドック	池内 伸光 呼吸器内科	吉田 芽 健診/ドック	吉田 芽 健診/ドック
	午後	第1診察室 天野 角哉 内科/消化器内科	江頭 芳樹 総合内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	村上 祐一 内科/消化器内科	武田 由美 内科/糖尿病内科
第2診察室 家村 優子 神経内科		武田 由美 内科/糖尿病内科	米良 英和 神経内科	江頭 啓介 総合内科	小田 晋也 内科/循環器内科	
第3診察室 秋満 俊介 内科/循環器内科		河野 博之 内科/循環器内科	楠原 浩之 内科/消化器内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	秋満 俊介 内科/循環器内科	
第5診察室 田邊 桃香 内科/緩和ケア内科		小柳 尚子 循環器内科	村上 修二 内科/心療内科	中野 修治 健診/ドック	中園 智美 心療内科	
第6診察室 河野 徳子 内科/呼吸器内科		吉田 芽 健診/ドック	磯部 泰司 腫瘍血液内科	竹内 亮 内科/緩和ケア内科		

病院までの交通アクセス

- 地下鉄七隈線/福大前下車1番出口より徒歩10分
- 都市高速/堤ランプより車で3分
- 車/天神より約30分(本館地下駐車場、本館東側に第2駐車場があります。)
- バス/西鉄バス(さくら病院前バス停下車)の場合
 - 天神方面より: 協和ビル前のりば片江(当)行...13番
 - 西鉄大橋駅より: ...外環700番
- 西鉄バス(西片江一丁目バス停下車)の場合
 - 天神方面より: 警固神社・三越前のりば片江(当)行...114番
 - 協和ビル前のりば片江(当)行...12・140番
 - 西新・飯倉方面(脇山口)より: ...95番
 - 博多駅方面より: 博多駅前のりば片江(当)行...16番
 - 博多バスターミナル片江(当)行...12・114番
 - 桧原・片江方面より: ...6・12・16・95・114・140番



医療法人社団 江頭会 さくら病院

医療法人社団 江頭会 さくら病院

サービス付き高齢者向け住宅

住宅型有料老人ホーム

在宅医療介護センターさくら 訪問看護ステーションさくらんぼ ホスピコート長尾 アドバンスケア長尾

社会福祉法人 桜花会 ライフケア大手門

社会福祉法人 桜花会 ライフケアしかた

社会福祉法人 桜花会 ライフケア柏原

〒814-0143 福岡市城南区南片江6丁目2-32 TEL092-864-1212 FAX092-865-4570
E-mail:info@sakurahp.or.jp ホームページ:http://www.sakurahp.or.jp/

直通TEL 1内科 092-872-5611
事務所 092-801-7386 2内科 092-872-5612
ユニット 092-872-5615 3内科 092-872-5613